

8/23 プロジェクト「0」～外来種で草木染め～

博物館講座

投稿者：：

Posted on : 2019-9-14 15:50:00

鳥沼公園で分布を広げ、自然景観をどんどん変えてしまっている外来植物オオハンゴンソウを減らし、現生の自然を守ろうという取り組みです。



6月の活動では草全体を根っこから引き抜きましたが、今回は実をつける前のお花（やそのまわり）だけを摘み取って「オオハンゴンソウの元気をなくさせてやろう」という、効率のいい（オオハンゴンソウは意地悪！と思っているかも・・・）活動です。



ほとんどやんではいましたが、草についた雨露に少し濡れながらも頑張りました。途中、晩夏の鳥沼を彩る草花も観察しました。花は生き方（繁殖の仕方など）に応じて大きさも色も形も様々です



ヒヨドリバナ・キツリフネ・ツルニンジンなどが見られました。



その後、室内でオオハンゴンソウを材料にした草木染をしました。日頃あまり草木染めに使われないオオハンゴンソウなので、講師の小林静子さんはかなり試行錯誤をしてよい色が出るよう工夫して講座に臨んでくれました。



そのおかげもあり、参加者は明るい黄色の手ぬぐいや（ミョウバン媒染）、濃色の手ぬぐい（鉄媒染）を手に笑顔を見せてくれました。

